

2005年米国ハリケーン災害（カトリーナ&リタ）の概略時間経過

日付	主な出来事
8月23日	バハマ諸島付近で熱帯低気圧12号が発生。
8月24日	熱帯性暴風に成長し、カトリーナと命名される。
8月25日	ハリケーンに成長し、フロリダ半島フォート・ローダーデールに上陸。
8月26日	メキシコ湾に抜け、いったん勢力を弱めたが徐々に成長。ルイジアナ州が緊急事態宣言。
8月27日	ブッシュ大統領が大規模災害宣言。ニューオーリンズ市民に避難勧告。
8月28日	カテゴリー5のハリケーンに成長。ニューオーリンズ市に強制退去命令。
8月29日	早朝、ルイジアナ州とミシシッピ州の境界付近に再上陸。ニューオーリンズ市内80%が冠水。
8月30日	勢力が次第に衰え、熱帯低気圧になる。各地で救出活動が展開される。
8月31日	死者が数千人に達するのではないかという観測が出される。
9月1日	ニューオーリンズ市内で略奪行為などが発生していると報道される。
9月2日	州兵がニューオーリンズに到着し、水や食料、医薬品が届く。ブッシュ大統領初の視察。
9月3日	スーパードームとコンベンションセンターの避難民約2万5千人をヒューストンなどへ移送完了。
9月4日	遺体捜索、収容作業が始まる。連邦政府がEU、NATOに正式に救援要請。
9月5日	陸軍工兵隊による排水作業が始まる。大統領2度目の現地視察。
9月6日	疾病対策センターが避難者に細菌による集団汚染の恐れがあると発表。
9月12日	FEMAのブラウン局長が引責辞任。ニューオーリンズの病院で高齢者47人の遺体発見。
9月16日	ニューオーリンズで市民の帰還計画が発表される。
9月19日	低気圧発達への懸念からニューオーリンズ市民帰宅の一時中止を指示。
9月20日	熱帯低気圧リタがハリケーンに成長。テキサス州周辺に上陸の可能性が高まる。
9月23日	ヒューストンで高齢者を避難移送中のバスが渋滞中に炎上し死者。ニューオーリンズで再浸水。
9月24日	リタがルイジアナ州とテキサス州の境界付近に上陸。陸軍工兵隊が排水作業を再開。
9月26日	ニューオーリンズで一般市民の帰宅が再開。
10月3日	遺体捜索作業がほぼ完了。身元特定が困難なケースが多いと伝えられる。
10月6日	排水作業がほぼ完了。
10月17日	ルイジアナ州が復興のための委員会（LRA : Louisiana Recovery Authority）を設置。